

記入例

令和 3 年 5 月 17 日

こがねい事業者特別支援金支給申請書兼請求書

提出日を記入

(宛先) 小金井市長

(申請者)

個人事業主の場合は居住地、法人の場合は本店所在地を記入

住所
氏名

〒 184-0004
小金井市本町6-6-3
株式会社〇〇
代表取締役 小金井 太郎

代表者印を押印

印

(法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名)

こがねい事業者特別支援金支給要綱第5条の規定により、下記のとおりこがねい事業者特別支援金の支給を申請します。なお、申請に当たり、「3誓約・同意事項」の内容に同意します。

記

1 申請内容

いずれかにチェック

(1) 基本情報

資本金の額又は出資の総額	1,000,000	円	常時使用する従業員の数	5	人
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 会社又は個人事業主 (<input type="checkbox"/> 製造業、建設業、運輸業 <input type="checkbox"/> 卸売業 <input checked="" type="checkbox"/> 小売業 <input type="checkbox"/> サービス業 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 会社以外の法人				
本申請に関する問合せ先	担当者氏名	小金井 花子			
	電話番号	042-387-●●●●、090-△△△△-□□□□			

(2) 市内事業所の情報（複数ある場合は主たるものについて記入）

事業所名称（屋号・店舗名等）	〇〇〇〇〇〇				
事業所住所	小金井市前原町◆-◆-◆				
具体的な事業内容	●●販売業				

(3) 減少率及び申請（請求）額

令和2年の年間事業収入等 <small>(売上高と新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、事業に関連して支給された課税対象となる給付金等の合計額を記入（法人の場合は法人全体の額）</small>					
合計【A】	20,000,000	円	【A】のうち事業に関連して支給された課税対象となる給付金等の合計	2,200,000	円
開業月	<input checked="" type="checkbox"/> 平成31年1月以前（ア） <input type="checkbox"/> 平成31年2月以降（イ）				
（ア）の場合	平成31（令和元）年の年間事業収入等【B】	25,000,000	円	申請（請求）額 B-Aの額（千円未満切り捨て）と100,000円のいずれか低い額	100,000
	減少率 (B-A) ÷ B × 100	20 %		上限100,000円	
令和3年1月～3月の事業収入等 <small>(売上高と新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、事業に関連して支給された課税対象となる給付金等の合計)</small>					
合計【C】	円 【C】のうち事業に関連して支給された課税対象となる給付金等の合計				
（イ）の場合	【C】の月別内訳	1月	円	2月	円
	令和2年の月平均の事業収入等 (1円未満四捨五入) × 3 【D】 A ÷ 令和2年の開業月数 × 3	円		申請（請求）額 (D-C) × 4の額 (千円未満切り捨て) と100,000円のいずれか低い額	
	減少率 (D-C) ÷ D × 100	%		円	

(4) 振込先金融機関

金融機関名	小金井銀行	支店名	本町支店
種別	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号	1234567
フリガナ	カブシキガイシャ マルマル		
口座名義	株式会社〇〇		

2 添付書類チェック欄

添付する書類の□欄にチェックしてください。

必須 申請者の事業実態及び納税地が確認できる書類

該当する区分に応じてチェック

【法人の場合】

直近の事業年度の確定申告書別表1の控え及び法人事業概況説明書の控えの写し（法人設立後確定申告時期が未到来の場合は、法人設立・設置届出書の写し）

【個人で青色申告を行っている場合】

令和2年分の確定申告書第1表の控え及び所得税青色申告決算書の控えの写し

【個人で白色申告を行っている場合】

令和2年分の確定申告書第1表の控え及び収支内訳書の控えの写し

※ 確定申告書は、收受日印が押印されたものを御提出ください。なお、電子申告の場合は、受信通知メールを添付してください。

必須 1 申請内容(3)減少率及び申請（請求）額欄に記載した事業収入等を確認できる書類の写し（例：月別売上金額が記載された法人事業概況説明書又は青色申告決算書、売上台帳、試算表、売上明細等）

該当する場合のみ提出

令和2年分

平成31（令和元）年分（平成31年2月以降に開業した方は令和3年1月から3月分）

【新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、課税対象となる給付金等の支給を受けている場合】

支給を受けた給付金等の金額が分かる書類（支給決定通知等）

必須 支援金を振り込む口座の情報が確認できる書類
預金通帳の写し等（金融機関名、店番号、口座名義（カナ）及び口座番号が分かるもの）

【開業日が令和2年2月1日以降の場合】

（法人の場合）

該当する場合のみ提出

法人設立・設置届出書又は履歴事項全部証明書（設立日が令和2年12月31日以前のもの）の写し

（個人の場合）

個人事業の開業・廃業等届出書（開業日が令和2年12月31日以前、かつ、税務署收受日が令和3年2月1日以前のもの）の写し

該当する場合のみ提出

【個人の場合】

申請者本人名義の健康保険証の写し

3 誓約・同意事項

申請に当たり、本記載内容に誓約・同意いただくこととなりますので、内容を必ずご確認ください。

- (1) 支援金の支給対象者要件を全て満たしており、今後も事業を継続する意思の下、申請を行います。
- (2) 事業を行うに当たって必要な許認可等の届出を全て行っています。
- (3) 申請書記載事項及び添付書類の内容に虚偽はありません。
- (4) 小金井市暴力団排除条例第2条に規定する暴力団、暴力団員又は暴力団関係者には該当しません。また、それらと密接な関係を有する者ではありません。
- (5) 申請に係る証拠書類の提出を求められたときは、これに応じ、速やかに提出します。
- (6) 偽りその他不正の手段により支援金の支給を受けたこと又は支援金の支給の決定に付した条件その他こがねい事業者特別支援金支給要綱の規定に反することが判明した場合は、支給決定の取消し及び支援金を返還することに同意します。
- (7) 申請の審査を行うため、市が私について必要な税務情報等の公簿の確認を行うことに同意します。

自署にて署名

上記誓約・同意事項の内容について、誓約します。

令和 3 年 5 月 17 日

(署名) 小金井 太郎

※法人の代表者又は個人事業主が自署してください。

提出日を記入

事務局 記入欄	受付・入力	納税	書類	要件	確認		
	記入不要						